

家畜体内受精卵移植に関する講習会の講師を担当

本年度、京都府では家畜改良増殖法に基づき「家畜体内受精卵移植に関する講習会」を開催し、家畜人工授精師 7 名が受講しています。

当センターでは乳用牛を中心に体内受精卵の採取と保存方法、受精卵移植の手技等についての実習を担当しています。

修了生には、乳用牛・肉用牛の増産や改良の促進等、生産基盤の強化に貢献する活躍が期待されます。



と場臓器（子宮）を用いた実習



受精卵移植実習

畜産センター